


|   |                                  |   |  |
|---|----------------------------------|---|--|
|  | <h1>大和田小だより</h1>                 | <b>めざす学校像</b><br>子供の自己有用感を実感させ、主体的・協働的な学びを実践する学校<br>～すべての子を大和田小の光に～ | <b>9・10月の生活目標</b>  |
| 開校明治七年<br>開校150周年   | <b>学校教育目標</b><br>かしこく やさしく がんばる子 | 8・9月号 令和6年8月29日<br>新座市立大和田小学校<br>児童数 746名・学級数 27学級                  | <b>落ち着いた学習にとりくもう</b><br>・学習のきまりの確認<br>・先生の話をしっかりと聞く<br>・友達にわかりやすく伝える |
| 地域と伝統に支えられ、本年度開校150周年を迎えました。  |                                  |   |  |

## 長月 豊かな教育活動ができる充実の2学期に向けて 校長 近藤 章宏

子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。今年の夏休みはお盆の頃の西日本の地震と、東日本の台風の影響が印象的でしたが、お陰様で大きな事故もなく無事に2学期を迎えることができました。子供たちはご家庭で、地域でそれぞれに工夫をしながら夏の日々を過ごしたようです。

### 5年生林間学校

夏季休業中に5年生が林間学校に行っていました。子供たちにとっては、小学校で初めての宿泊を伴う行事です。本年度から実施場所を秩父市にある「大滝げんきプラザ」という県の施設に変更いたしました。昨年度まで利用していた群馬県の榛名高原にある施設は老朽化が目立ってきたことや、本校の規模では学年全員の児童が宿泊できず分散での実施をしなくてはならなかったためです。県内とはいえ秩父山地の標高900mの尾根に位置しているため平地より幾分涼しい環境で過ごすことができていたようです。

一日目は寄居の川の博物館に立ち寄った後にお昼に施設に到着しました。開校式のあと、早速入室で



す。施設は全てベッドなので部屋ごとにシーツと枕カバーを受け取り、各自でベッドメイクをします。上手にできる子もいれば、生活習慣の違いもあり、なかなかできない子もいますが、一つ一つが新鮮で貴重な体験ではないかと思えます。その後夕刻よりも早い時間から屋外炊事場で夕食



のカレーライス作りが始まりました。子供たちは1学期のうちに動画を視聴してはいましたが、実際に始めると勝手が異なります。野菜を切

るのも、鍋で煮込むのも、ご飯を炊くのもおっかなびっくりです。周りのグループをキョロキョロ見ながら不安げにカレーを作っていました。それでも出来上がった後はどのグループもカレーをおいしそうに食べるできていました。

夕食後のキャンプファイヤーでは周りに街の灯は無く、澄んだ空気と満点の星空を大和田小が貸し切りです。山奥の森の中で踊る子供たちの目は楽しげにキラキラと輝いていました。

二日目は炊事を行ったかまどを利用して、「焼き板」という体験をすることができました。板を火であぶり、焦げ目をつけた後に磨いたり、擦ったりしてから色をつけたりして一人一人違った作品を作ります。かまどの火の熱さ、煙のにおいなど普段の生活ではできない体験です。



二日間の林間学校の間、5年生は一人一人が意識をもって頑張っていました。あいさつ、礼儀、時間を守ることなど、日頃からの取組が表れていたように思います。また屋外炊事での夕食の準備の最中には友達同士で声をかけたり、部屋で過ごしている時も友達に次の行動を伝え合ったりと互いに助け合うことができていました。林間学校実施にあたり、保護者の皆様の体調の見届けにつきましてあらためて感謝申し上げます。

### 豊かな体験のできる2学期に

1年間で最も長い79日間の2学期が始まります。2学期も林間学校のように豊かな体験ができるよう、各学年の校外学習や秋季運動会、音楽発表会など多くの学校行事を実施してまいります。子供たちにとってかけがえのない体験活動の機会を設けることができるよう、引き続き保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。